

評価コンセプト	概要	必須項目	加点項目
 AIR 空気	建物ライフサイクルを通じ、高品質の室内空気質確保	1.基本的な空気質 2.禁煙環境 3.効率的な換気 4.建設段階の汚染管理	5.空気質向上 6.換気強化 7.開閉可能な窓 8.空気質モニタリングと啓発 9.汚染侵入管理 10.燃焼の最小化 11.発生源分離 12.空ろ過
 Water 水	飲料水の可用性と汚染物質の閾値、建材や環境条件への損傷を回避するための水管理	1.基本的な水質 2.水質汚染物質 3.レジオネラ属菌の管理	4.水質向上 5.水質の一貫性 6.飲料水摂取の促進 7.湿気管理 8.手洗い
 Nourishment 食物	果物と野菜の入手可能性と栄養の透明性を要求、健康的な選択が容易となる食品環境の構築を奨励	1.果物と野菜 2.栄養の透明性	3.精製成分 4.食品広告 5.人工的原材料 6.一人前の分量 7.栄養教育 8.心豊かな食事 9.特別食 10.食品の準備 11.責任ある食品調達 12.食品生産 13.地元の食品環境
 Light 光	光への曝露を促進、視覚的・精神的・生物学的な健康に最適な照明環境創出	1.光曝露と教育 2.ビジュアル照明デザイン	3.サーカディアン照明デザイン 4.グレア制御 5.昼光へのアクセス強化 6.視覚的バランス 7.電灯の品質 8.入居者による照明環境制御
 Movement 運動	空間全体で運動の機会を生み出し強化することで、運動を促し、活動的な生活を発展	1.アクティブな建物とコミュニティ 2.視覚および身体に関する人間工学	3.運動の通路網と循環 4.アクティブ通勤者と使用者の支援 5.サイトの計画と選択 6.運動の機会 7.アクティブな家具什器 8.運動スペースと器具 9.外部空間の活動的なデザイン 10.拡張人間工学 11.運動の促進 12.自己モニタリング
 Thermal Comfort 温熱快適性	空調システムの設計と制御の向上、各人の温熱嗜好に合わせることで、人の生産性を促進し、全建物使用者の温熱快適性を最大限に実現	1.温熱性能	2.拡張伝熱能力 3.温熱のゾーニング 4.個別温熱快適性 5.輻射による温熱快適性 6.温熱快適性のモニタリング 7.湿度制御
 Sound 音響	施設使用者への音響的快適性パラメータの特定と軽減	1.音響マッピング	3.最大騒音レベル 4.遮音壁 5.吸音係数 6.サウンドマスキング
 Materials 材料	有害な化合物や製品の制限・排除を通じ危険な建材成分に人が曝されることを減らし、より安全な代替品を推進	1.基本的な製品の事前注意 2.有害材料の排除 3.屋外構造	4.廃棄物管理 5.インプレース管理 6.現場のレメディエーション 7.農薬殺虫剤の使用 8.有害材料の低減 9.清掃用品と清掃手順 10.揮発性化合物の削減 11.長期排出規制 12.短期排出規制 13.強化された材料の事前注意 14.材料の透明性
 Mind こころ	認知と情緒のウェルビーイングに影響を与える多様な要因に取り組むことを目指すポリシー、プログラム、デザインの戦略を通じて精神的健康を促進	1.精神的健康の促進 2.自然へのアクセス	3.精神的健康の支援 4.精神的健康に関する教育 5.ストレス支援 6.回復の機会 7.回復空間 8.回復プログラム 9.自然へのアクセス拡充 10.集中力サポート 11.睡眠サポート 12.出張 13.喫煙の予防と禁煙 14.薬物使用教育とサービス 15.オピオイド緊急対応対策
 Community コミュニティ	社会的公正、市民参加、アクセシブルデザインを通じて、包括的で統合されたコミュニティを確立しつつ、必要不可欠な医療、職場における健康促進、新しく親になる人々への特別措置を提供	1.健康とウェルネス意識 2.インテグレイティブデザイン 3.入居者調査	4.詳細な入居者調査 5.保健サービスと健康のための給付 6.健康促進 7.コミュニティの免疫 8.新しく親になる人々のサポート 9.新しく母親になる人々のサポート 10.家族サポート 11.市民参加 12.組織の透明性 13.アクセシビリティとユニバーサルデザイン 14.洗面所の特別措置 15.緊急時のための準備 16.コミュニティへのアクセスと関わり
ボーナス	Innovation 革新	WELLにまだない新しいコンセプトまたは戦略に対処するか、WELL評価項目の既存の要件を上回る成果を達成。最大10ポイントが獲得可能。	1. WELLのイノベーション 2. WELL AP参加 3. WELL教育 4. ウェルネスへのゲートウェイ 5. グリーンビルディング評価システム